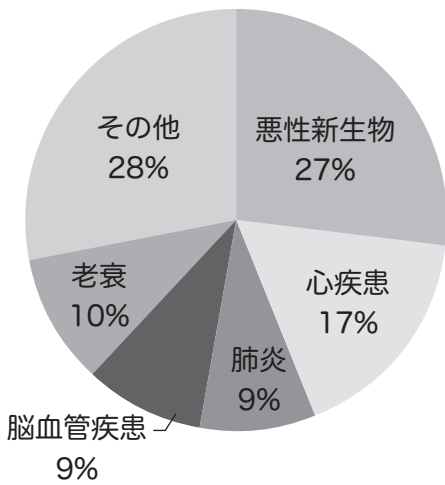


「がん検診」を受けよう

—早期発見・早期治療が大切です—

村上市の死因別死亡者数の割合
(平成24年)



村上市のがん検診受診率
(平成24年度)

検診名	受診率
胃がん検診	22.6%
大腸がん検診	22.1%
子宮頸がん検診	9.1%
乳がん検診	12.1%
肺がん検診	65.0%

資料：村上市の福祉と保健

「がん(悪性新生物※)」は、日本人の死亡原因第一位であり、とても身近な病気です。誰でも発症する可能性のある「がん」。「自分は大丈夫」と思っている人も忍び寄ってきます。がん検診を受けて、自分の体を見つめ直してみませんか。

がんにかかる可能性は高い

「がん」は、昭和56年からずっと日本人の死亡原因第1位であり、現在では、全国で年間30万人以上の人が、がんで亡くなっています。

また、生涯のうちにがんにかかる可能性は男性で2人に1人、女性で3人に1人と推測されています。つまり、がんは私たちの生活では身近な病気の一つなのです。

死亡者数が多い村上市

新潟県のがんによる死亡者数の割合は全国平均よりも上回っています。

村上市でも死亡原因の第一位は「がん」で、平成24年では、およそ250人もの方が亡くなっています。その割合は27%という数値を示しており、村上市ががんによる死亡者数が多いことがわかります。(左アップ参照)

生活習慣病でもあるがん

がんの発症原因はいくつかありますが、多くの場合、たばこや食事、飲酒といった生活習慣によるものです。

多くのがんは、心疾患や脳血管疾患などと同じで生活習慣病の一つです。生活習慣を見直すことで、発症を予防できることがわかってきています。

■一番の原因はたばこ

たばこは、吸う人だけでなく副流煙により周囲の健康な人にも害を及ぼします。たばこを吸う人は禁煙を、吸わない人は副流煙をできるだけ避けましょう。

早期発見のために検診を

初期段階では自覚症状のないがん。そこで重要になってくるのが「がん検診」です。

村上市の状況を見ると、がん検診を受診している人は少なく、市全体を見ても、肺がん検診以外は30%に満たない状況です。

がんは、発見が早ければ早いほど負担が軽くなります。治療にかかる費用や体への負担も小さくすみます。早期に治療することでおよそ9割近くの人が治癒しています。

自分の身体をもう一度見つめ直し、がん検診を受診しましょう。自分のために、家族のために。

※悪性新生物とは
悪性腫瘍のことをいいます。何らかの原因により細胞が変異して増殖し、正常な組織を破壊します。がんもこれに入ります。